

私のアクション！未来の
NAGANO創造県民会議 in

諏訪地域

人が育ち、技術がつながる企業とは

～諏訪地域の実践者とみんなで語り合う～

11/13 (木) 15:00-17:00

@諏訪市駅前交流テラス「すわっチャオ」

(諏訪市諏訪1-6-1アーク諏訪3階)



長野県の未来を考え、行動につなげるために県内各地を巡る「県民会議キャラバン」。第6弾は、諏訪地域で、実践者の皆さんをゲストに迎え、人口減少が進む中でも「人が育ち、技術がつながる」ために必要なことを業種や世代を超えたみんなで考えます。対話を通じて具体的な行動を起こすきっかけをつくります。

オープニング

信州未来共創戦略と県民会議とは

県民会議がどうして生まれたのか、戦略では何を目指しているのかをご紹介します。

ゲストトーク

ファシリテーターの関澤将義さんが聞き手となり、実践者である2名の登壇者からそれぞれの活動についてお話を伺います。

グループワーク

ゲストトークを踏まえ、参加者同士で意見を交わしながら、自ら取り組むアクションについて考えます。

申込方法

右の二次元コードからフォームに必要事項
を記入のうえお申込みください。

申込締切:11月11日(火)まで

定員50名様 お申込みはお早めに！



※プログラムの内容は予告なく変更する場合があります。

問い合わせ先

私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議

(TEL)026-235-7014 (MAIL)my_action@pref.nagano.lg.jp

登壇者の紹介

※50音順・敬称略

小島 拓也 (こじま たくや)



株式会社 ミクロ発條 代表取締役社長

1972年1月24日、諏訪市生まれ。大学在学中、一年間休学してミクロ発條のマレーシア事業部立ち上げに携わる。卒業後の1995年、(株)ミクロ発條入社。売上減少の危機を乗り越えて2011年、4代目代表取締役社長に就任。社員のことを”一味”と呼び、個人のらしさを活かした組織づくり目指し、社員の挑戦を後押しする人材育成に力を入れている。諏訪6市町村を舞台とする「スワコエイトピーク ストライアスロン大会」の発起人であり大会事務局長を務め、2025年は第3回大会を開催した。自身もトライアスロンの国内外のレースの出場を続けている。座右の銘は、相田みつをの「一生燃焼 一生感動 一生不悟」

小林 慶彦 (こばやし よしひこ) 株式会社 トップマクト 代表取締役



1983年生まれ。富士見町出身。精密機械加工で銅合金(主に真鍮)を中心に、水回り設備向け部品や装飾品などの分野で高品質なものづくりを手がける。自社の能力を最大限に引き出す為、生産管理システムを自ら構築、クラウドツール導入などDXを推進。産業用ロボットの研修を受け、現場の働きやすさ向上にも取り組む。また、SEIMITSU FUJIMIのメンバーとして若手経営者のコミュニティ等に参画し、地域企業と交流。商工会青年部の一員として地域活性化やイベント運営にも尽力。趣味はエレキギター。“技術と感性とデジタルを融合させ、ものづくりで未来を切り拓く！”

【ファシリテーター】

株式会社 アイキューブ 人事部 人事開発課 課長

関澤 将義 (せきざわ まさよし)



長野県塩尻市出身。大学進学で上京、クリエイティブ系人材会社勤務時代の2014年にキャリアコンサルタント資格を取得。2015年に長野県にUターンし(株)アイキューブ(茅野市)に入社。採用・研修・評価・組織開発・社内コミュニケーションなど人事領域全般に関わる他、子ども達のキャリア教育プロジェクト「きみのみち」にも取り組んでいる。個人では2020年にNPO法人MEGURU(塩尻市)に参画し、その活動の一環としてキャリアサロン長野支部(現在は甲信支部)を立ち上げ、支部長として長野県内外のキャリアコンを繋ぐ役割を担う。

